

台風の恐怖

市長 明智忠直



9月9日未明、台風15号が千葉市付近に上陸しました。今回被害に遭われた多くの皆さんに、心よりお見舞いを申し上げます。

最近では台風情報が刻々と伝えられ、私たちはその規模や大きさ、進路など、さまざまな情報を事前に把握できるようにになりました。しかし今回の台風は、発生してから一週間という短期間で襲来であり、私たちの想像をはるかに越える大きな勢力に発達してしまいました。

東京湾から千葉市にコースをとったため、台風の進路の東側に位置する房総半島は、特に甚大な被害を受けました。千葉市の最大瞬間風速57・5mをはじめ、県内10地点で観測史上1位を記録したほか、県下全域で記録的な暴風となりました。気象庁では、日本の沿岸部の海水温が例年に比べて2℃ほど高かったというので、台風に大量の水蒸気が送り込まれたことが発達した要因だと

しています。

近年、地球規模で自然災害が大規模化しております。一番の原因は、やはり地球温暖化の影響ではないかと考えております。地球の気温は急激に上昇しており、このままでは数十年後に2℃近く上昇すると予想されています。科学技術の発達のない遺産なのか。いつまでも絶えることのない紛争を終わらせ、今こそ世界が一つとなり、地球温暖化対策など、地球に長く住み続けるための研究を、各国が協力して進めていくことが大切ではないかと思えます。

旭市の基幹産業である農水産業の被害も甚大でありました。9月13日現在で施設被害約15億円、作物被害約4億円、合わせて19億円近くの被害もたらされました。農業を中心とする第一次産業の一刻も早い復旧のため国、県、市町村が連携し、行政として精一杯の支援策を考えていかなければと思うところであります。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／15日(火)、17日(木)、22日(火・祝)、毎週月曜日

岡市図書館(☎62-2560) <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「罪の轍」



奥田英朗 著
(新潮社)

東京オリンピック景気で日本中が高揚する中、男児誘拐事件が発生。担当刑事は「ばか」と呼ばれる北国なまりの男の噂を聞く……。

「銀座の紙ひこうき」



はらだみずき 著
(中央公論新社)

編集者志望の航樹は本を作る紙にも興味を抱き、紙の専門商社に入社。適正な紙の仕入れに奮闘し、夢に向かって邁進していく。

新着図書

- まなの本棚 (芦田愛菜)
- ユダヤ人を命がけで救った人びと (キャロル・リトナー、サンドラ・マイヤーズ)
- 100年後まで残したい日本人のすごい名言 (齋藤孝)
- ひとり老後、賢く楽しむ(岸本葉子)
- 9月1日(樹木希林、内田也哉子)
- 恐竜の魅せ方 (真鍋真)
- 時間の花束 (三浦百恵)
- 医者が教える美肌術 (牧田善二)
- 大家さんと僕 これから(矢部太郎)
- もう少し浄瑠璃を読もう(橋本治)
- 灼熱 (秋吉理香子)
- 八本目の槍 (今村翔吾)
- 緋い川 (大村友貴美)
- 老父よ、帰れ (久坂部羊)
- M 愛すべき人がいて (小松成美)
- 原爆を見た少年 (後藤勝彌)
- 格闘 (高樹のぶ子)
- 決断の刻 (堂場瞬一)
- キキ・ホリック (森晶磨)
- やがて満ちてくる光の(梨木香歩)
- のっけから失礼します
- この顔と生きるということ (岩井建樹)
- 千葉いきもの図鑑 (葛生淳一)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／10月10日(木)、24日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館2階和室